

「子ども支援学講座」



— 現代の子どもたちを取り巻く環境を学んで、
支援力を高めよう

子どもを支援するための基礎知識（子どもの理解、接し方、子どもの環境等）や、実践的なスキル等、放課後という環境のなかでの子どもとの関わり合いについて体系的に学びます。

期間

8月24日(土)～11月16日(土)

会場：三鷹ネットワーク大学

対象者

- 1 子どもの支援に関する取組で活動している方
- 2 子どもの支援に関する取組の活動に興味のある方

定員

30名

受講料

	一般	市民・会員
通し受講（全12回）	12,000円	10,000円
講義編（全6回）	9,000円	6,000円
演習・課題研究編（全6回）	9,000円	6,000円

※全回、1回単位での受講も可能。1回：一般 1,500円、市民：1,000円

※通し受講の方は、「こども支援士」認証取得の申請が可。（別途認証料要）



お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込開始 ▶ 7月9日(火) 午前9時30分～

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階

カリキュラム一覧



	時間	分類	講義・演習の題目	講師
講義編 (全6回)	第1回 8/24(土)	12:30 13:00 オリエンテーション	オリエンテーション 講義のガイダンス(自己紹介含む)	鈴木 聡(東京学芸大学教授) 三鷹ネットワーク大学事務局
		13:00 15:00 講義1	子どもにとってのよい支援者とは	鈴木 聡 (東京学芸大学教授)
	第2回 8/31(土)	13:00 15:00 講義2	子どもにとっての「遊び」意味を深める	鉄矢 悦朗 (東京学芸大学教授)
	第3回 9/7(土)	10:00 12:00 講義3	アフタースクールの理念と課題	深谷 昌志 (東京成徳大学名誉教授)
	第4回 9/14(土)	10:00 12:00 講義4	多国籍の子どもたち または、 いじめ・不登校を考える	瀧口 優 (白梅短期大学教授)
	第5回 9/15(日)	10:00 12:00 講義5	発達障害についての理解を深める	大鹿 綾 (筑波技術大学 障害者高等教育 研究支援センター 講師)
演習・課題研究編 (全6回)	第6回 9/21(土)	10:00 12:00 講義6	子どもの貧困と教育にできること	田嶋 大樹 (東京学芸大学児童・生徒支援 連携センター特命助教)
	第7回 9/28(土)	9:30 12:30 演習1	集団生活の中の子ども ー子どもの友だち関係を考える	深谷 昌志 (東京成徳大学名誉教授)
	第8回 9/28(土)	13:30 16:30 演習2	地域とともにある学校 ー地域ぐるみで子どもを育てる ー三鷹市での実践と課題	四柳 千夏子 (文部科学省CSマイスターコミュニ ティ・スクール推進員/一般社 団法人みたかSCサポートネット 代表理事) 倉田 清子 (地域子どもクラブの「羽沢小地域 コーディネーター」、おおさわ学園 サポート隊、民生児童委員、主任 児童委員)
	第9回 10/5(土)	9:30 12:30 演習3	学習支援の基礎	鈴木 聡 (東京学芸大学教授)
	第10回 11/2(土)	13:00 16:00 演習4	体験活動とレジリエンスの向上	小森 伸一 (東京学芸大学准教授)
	第11回 11/9(土)	13:00 16:00 課題研究	「放課後の子ども」を巡って発表 (一人7分)と話し合い	深谷 昌志(東京成徳大学名誉教授) 倉持 伸江(東京学芸大学准教授) 柴田 彩千子(東京学芸大学准教授)
	第12回 11/16(土)	9:30 11:30 課題研究	「放課後の子ども」を巡って発表 (一人7分)と話し合い	深谷 昌志(東京成徳大学名誉教授) 小森 伸一(東京学芸大学准教授) 柴田 彩千子(東京学芸大学准教授)
		11:30 12:30 修了式	修了式 交流会	

※ 課題研究＝テーマ・「子どもの放課後の現状の課題と展望」は、レポート提出あり。(1600字程度)

講師紹介



鈴木 聡 すずき さとし

第1・9回

東京学芸大学 教育学部 博士（教育学）教授。学長補佐。一般社団法人教育支援人材認証協会理事。小学校教諭歴21年。大学教員歴8年。研究分野は、体育科教育学、教育心理学、教師教育。主な著書に、「子育て支援員研修テキスト」（分担執筆）中央法規出版株式会社、「教育支援とチームアプローチ 協働する学校と子ども支援」HATO プロジェクト編（分担執筆）書肆クラルテ等多数。

鉄矢 悦朗 てつや えつろう

第2回

東京学芸大学教授、NPO 東京学芸大こども未来研究所副理事長。専門は立体・空間デザイン、デザイン教育。一級建築士。鉄矢悦朗建築事務所から2002年東京学芸大学へ転じ、現在に至る。モノ、コト、バをキーワードに、建築・空間デザイン/デザイン教育/ものづくり教育の研究と実践を行っている。ワークショップ手法を使っている子ども理解やデザイン感覚などの感得を積極的にすすめている。2016年より「まち談」と題した連続講座を企画運営（主催：調布まちづくりの会）。また、猪苗代町での「教育によるまちづくり」にも奮闘中。

深谷 昌志 ふかや まさし

第3・7・11・12回

東京教育大学大学院博士課程修了。教育学博士。教育社会学専攻。日本子ども支援学会会長。放送大学教授などを経て、東京成徳大学名誉教授。主著に「無気力化する子どもたち」（NHKブックス、1990年）、「子どもの昭和生生活」（黎明書房、2007年）、「父親—100の生き方」（中公新書、2008年）、「日本の母親再考」（ハーベスト社、2015年）、「子ども問題の本棚から」（黎明書房、2019年）など多数。

瀧口 優 たきぐち まさる

第4回

白梅学園短期大学保育科教授。埼玉県立高校の英語教員を経て1999年より白梅学園短期大学へ。担当科目は英語の他「保育内容ことば」「世界の児童文学」「小学校英語指導法」等。論文「小平市における多文化共生の課題と提言」（2013 白梅学園大学教育福祉研究センター年報18）。著書『実践に生きることばと保育の創造』（2017 ひとなる書房：共著）、『ことばと教育の創造』（2017 三学出版：共著）、『小学校テーマで学ぶ英語活動1・2』（2010 三友社出版：共著）他。

大鹿 綾 おおしか あや

第5回

東京学芸大学教育学部障害児教育教員養成課程言語障害教育専攻卒業。2007年東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）特別支援教育専攻支援方法コース修了。2010年東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）学校教育学専攻発達支援講座修了。博士（教育学）取得。2011年広島大学大学院教育学研究科附属特別支援教育実践支援センター特任助教。現在は、筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター講師。

田嶋 大樹 たじま ひろき

第6回

東京学芸大学 児童・生徒支援連携センター（CCSS）特命助教。主な研究領域はスポーツ・教育・遊びの社会学。所属する東京学芸大学児童・生徒支援連携センターでは、社会的・経済的に困難な状況にある子どもたちを支えるための学校・家庭・地域における支援システムや、次世代の教員・教育支援者養成のモデル開発に取り組んでいる。

四柳 千夏子 よつやなぎ ちかこ

第8回

三鷹市内小・中学校のPTA会長、放課後の居場所づくり活動（三鷹市地域子どもクラブ）や青少年健全育成活動など、一貫して三鷹で学校や子どもたちに関わり続ける。平成21年4月、コミュニティ・スクール委員（学校運営協議会委員）となり、平成25年度からは、文部科学省CSマイスター（コミュニティ・スクール推進員）として活動。PTA時代の仲間と、学校教育を中心に子どもたちをサポートする団体を設立し現在に至る。

倉田 清子 くらた きよこ

第8回

小学生保護者として学習支援活動やPTA活動に加わったのをきっかけに、CS委員として学園の学習支援を行う「おおさわ学園 CS サポート隊」のコーディネーターをしてきました。保護者を卒業し「地域のおばさん」となった現在は、地域子どもクラブのコーディネーターとして、放課後の子どもたちの遊び・学びの場、居場所を学校・地域・保護者と共に創っています。

また、主任児童委員として課題のある子について学校と情報を共有し、地域での支援方法を一緒に考えています。

小森 伸一 (Ph.D) こもり しんいち

第10・12回

現職は東京学芸大学 学長補佐/准教授。主な研究分野は、ホリスティック理論を基盤とした野外環境教育、サステナビリティ教育、体験学。東京学芸大学学部・大学院を修了後、カナダに留学。サスカチュワン大学にて修士号、ブリティッシュ・コロンビア大学にて博士号を取得し、2008年4月より現職。日本野外教育学会常任理事、（一社）教育支援人材認証協会（事務局長）などを兼任。

倉持 伸江 くらもち のぶえ

第11回

東京学芸大学教育学部准教授。専門は、社会教育学、成人教育学、生涯学習論、職員・支援者論、省察的実践論など。全国社会教育職員養成研究連絡協議会（社養協）事務局長。都内自治体の社会教育委員、公民館運営審議会委員などを務める。主な著訳書は『地域を支える人々の学習支援—社会教育関連職員の役割と力量形成』（分担執筆、東洋館出版社、2015年）、『教育支援とチームアプローチ—社会と協働する学校と子ども支援』（分担執筆、書肆クラルテ、2016年）など。

柴田 彩千子 しばた さちこ

第11・12回

東京学芸大学准教授。子どもに関わる社会活動として、八王子市教育委員、小金井市子ども家庭支援センター運営協議会長等を務めています。

最近の研究テーマは、地域づくりと教育、学校・家庭・地域（NPOや企業も含む）の連携、子育て中の女性の学習、等です。本講座では、私自身が小学生の母親ですので、「放課後の子ども」について、保護者や支援者としての立場から皆様と語りあえることを楽しみにしています。

特別セミナー	三鷹ネットワーク大学・東京学芸大学連携企画講座 「子ども支援学講座」 ー現代の子どもたちを取り巻く環境を学んで、支援力を高めよう	B191 1500 ～14
--------	--	---------------------

講座趣旨	
現代社会では少子高齢化が進行し、子どもを生み育てやすい環境を整えていくことが早急の課題となっています。実際に、家族の価値観の多様化が著しく、子どもを取り巻く課題も多様化、複雑化しています。 このような社会で生きる子どもたちの課題を多方面から理解し、子どもたちのより豊かな成長を支援することができる地域人材の養成を目的として、東京学芸大学との連携により、子どもの支援を体系的に学べる講座を開催します。 本講座は、主に、子どもたちへの支援を実際に行っている方々を対象とし、子どもの理解の仕方や接し方、子どもを取り囲む環境等についてのレクチャーを講師が行い、ロールプレイやグループワーク等の演習で実践力を身につけ、放課後という環境のなかでの子どもとの関わり合いについての専門性を高めます。	

講座開催概要				
日 程	令和元年8月 24 日～11 月 16 日の土曜日と9月 15 日の日曜日 《カリキュラム別受講日程》 ◇講 義 編 :全6回(8月 24 日～9月 21 日) ◇演習・課題研究編 :全6回(9月 28 日～11 月 16 日)			
時 間	「カリキュラム一覧」参照			
定 員	各 30 人 (先着制)			
回 数	全 12 回			
受講料	《全カリキュラム通し受講》 一 般 12,000 円 市 民 10,000 円 市民学生 10,000 円 会 員 10,000 円 《カリキュラム別受講》			
		講義編	演習・課題研究編	1回単位
	一 般	9,000 円	9,000 円	1,500 円
	市 民	6,000 円	6,000 円	1,000 円
	市民学生	6,000 円	6,000 円	1,000 円
	会 員	6,000 円	6,000 円	1,000 円
教 材	レジュメ資料			
難易度	★★☆			
会 場	三鷹ネットワーク大学			
申し込み	WEB FAX 窓口 郵送 申込受付：7月9日（火）午前9時30分～			

受講サポート・特典

- ◆通し受講者、カリキュラム別受講者で、【講義編】の講座をやむを得ず欠席した場合は、eラーニング配信で補講を受けることができます。
(要事前連絡、個別にID等をお知らせします。)
- ◆演習・課題研究編は、なるべく通し受講をお願いします。
- ◆講座(全12回)を修了された方に修了証をお渡しします。
また、「こども支援士」(一般社団法人教育支援人材認証協会発行)認証取得の申請ができます。
(別途認証料：1万円)

三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日： 平成 年 月 日

お 名 前	フリガナ	性 別	男・女	生年 月 日	西暦 年 月 日
受講者区分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。	(1)【市 民】三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2)【市民(在勤・在学)】三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3)【市民学生】三鷹市にお住まいの学生の方 (4)【会 員】勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5)【一 般】三鷹市外にお住まいの方				

Eメール		
緊急連絡先	携帯電話番号：	携帯Eメール：

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

郵便物送付先	ご 自 宅	勤 務 先
--------	-------	-------

《ご自宅》

ご 住 所	〒 —		
電話番号		F A X	

《勤務先・学校名等》

勤務先名称	※学生の場合は学校名と学部・学科名		
勤 務 先 部 署 名	※学生の場合は学籍番号	役職名	
ご 住 所	〒 —		
電話番号		F A X	

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

勤務先業種	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
職業(職種)	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

情報提供	希望する	希望しない
------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1経営・経済学 2歴史学 3法学 4文学 5工学 6教育学 7福祉・医療 8介護・看護 9コンピューターサイエンス 10アジア・アフリカ系言語 11 総合政策 12 国際関係論 13 政治学 14 天文学 15 農学 16 臨床心理学 17 カウンセリング学 18 社会心理学 19 国際コミュニケーション学 20 スポーツ医学 21 マーケティング学 22 人間環境学 23 キャリアデザイン等 24 社会福祉学 25 情報科学 26 情報コミュニケーション学 27 グローバルビジネス学 28 宗教学 29 平和学 30 生物学 31 化学 32 数学 33 教養学 34 建築学 35 その他
--

◆受講者登録について *すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に（講座のお申し込みと同時に）、必ず受講者登録を済ませてください。ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を記入する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

受講者番号	E	申込日	平成 年 月 日
お名前	フリガナ	電話番号	

【全12回通し受講のお申し込み】※申込欄に○をご記入ください

特別セミナー

申込欄	講座日程・講座タイトル	受講料		領収印
	《通し受講》(全12回) 8月24日～11月16日 土曜日(9月15日のみ日曜日) [B1911500]	一般 12,000円	市民 10,000円	
		市民学生 10,000円	会員 10,000円	

【カリキュラム別受講のお申し込み】※申込欄に○をご記入ください

申込欄	講座日程・講座タイトル	受講料		領収印
	《講義編》(全6回) 8月24日～9月21日 土曜日(9月15日のみ日曜日) [B1911501]	一般 9,000円	市民 6,000円	
		市民学生 6,000円	会員 6,000円	
	《演習・課題研究編》(全6回) 9月28日～11月16日 土曜日 [B1911502]	一般 9,000円	市民 6,000円	
		市民学生 6,000円	会員 6,000円	

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422(40)0313 ファックス：0422(40)0314

【郵送での申込】〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階三鷹ネットワーク大学事務局

この講座をどちらでお知りになりましたか？ 該当するものに○を一つだけご記入ください。

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------------|
| 1. 三鷹ネットワーク大学ホームページ | 4. ポスター / チラシ | 7. 友人・知人よりの紹介 |
| 2. ダイレクトメール | 5. 学内ポスター / チラシ | 8. 新聞記事等 |
| 3. 三鷹市広報 | 6. 講師・教職員よりの紹介 | 9. その他 () |

【ご受講について】

●受講料のお支払いについて

受講予定者の方には、受講料のお支払い方法についてのご案内をお送りします。郵便振替、現金等、書類に記載されている方法で、お支払いいただきますようお願いいたします。受講予定者としてご通知した方からの受講料のお支払いを事務局が確認できた時点で、受講が確定します。期日までに受講料をお支払いいただけない場合には、お申し込みを取り消す場合がありますのでご注意ください。※お支払い方法は、講座によって異なる場合がありますので、詳しくはお送りする書類をご確認ください。

●受講のキャンセルについて

- (1) 講座申し込み後にお客様の事情により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- (2) 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座のキャンセルをしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申込期間内のみ受け付けます。
- (3) 受講料入金後のキャンセルについて
 1. 講座前日(連続講座の場合は第一回講座前日)までに申し出があった場合
キャンセルの申し出があった日から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、全額返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ていただけなかった場合は500円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合、受講料500円以下の講座については返金はいたしません。
 2. 講座当日(連続講座の場合は第一回講座当日)、講座開始時刻前に申し出があった場合
講座当日(連続講座の場合は第一回講座当日)から2週間以内に事務局まで受け取りに来ていただければ、500円の手数料を差し引いた残額を返金します。なお、2週間を過ぎても受け取りに来ていただけなかった場合は500円の手数料を差し引いた残額を郵便小為替で送付します。この場合、受講料500円以下の講座については返金はいたしません。
 3. 1, 2以外のキャンセルの場合
受講料の返金はいたしません。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。受講資格を他の人に譲渡することはできません。